



Zoomウェビナー

シンポジウム

# コロナ禍のSDGsへのインパクトと今後の展望

国連事務次長補・国連訓練調査研究所（UNITAR）事務局長ニキル・セス氏をお迎えし、コロナ禍による「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals-SDGs）」へのインパクトを検証するとともに、2030年達成に向けて今後の課題や展望について、国連開発計画（UNDP）の専門家の方々と交えパネル討論を行い、共に考えます。

## プログラム

### ○冒頭挨拶

曄道 佳明 上智大学長 理工学部教授

### ○基調講演

#### "Overcoming the pandemic impact and getting the SDGs on track"

ニキル・セス氏 国連事務次長補・国連訓練調査研究所（UNITAR）事務局長

### ○パネルディスカッション

ニキル・セス氏 同上

野田 章子氏 国連開発計画（UNDP）インド常駐代表

近藤 哲生氏 国連開発計画（UNDP）駐日代表

### ●モデレーター

植木 安弘 教授 上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科  
国際協力人材育成センター所長



ニキル・セス氏



近藤 哲生氏



野田 章子氏



曄道 佳明 学長



植木 安弘 教授

**6月10日(木) 18:00~19:30** 日本語・英語（同時通訳あり）

Zoomウェビナーによるオンラインイベント 対象：高校生、大学生、一般の方

ご登録いただいたメールアドレス宛にアクセス用のURL・パスワードを

イベント前に送付いたします。

視聴にかかる通信費等は視聴する方の負担となります。

無料  
要事前申込

